

ジェネリック医薬品の伸びの要因分析について（令和2年12月診療分）

令和3年4月26日 協会けんぽ福島支部

概要

福島支部のジェネリック使用割合（数量ベース）は令和2年12月で82.5%となりました。
前年同月比は+2.0%ポイントであり、伸びの要因を分析したところ、以下のことが分かりました。

- 1 調剤レセプトが伸びに大きく寄与している（1表③）
 - ・ とりわけ循環器官用薬、中枢神経系用薬の寄与率が高い。
- 2 調剤レセプトについてさらに二次医療圏別に分析したところ、
県北・県中・いわきが大きく寄与している（2表③）
 - ・ とりわけ県中の循環器官用薬、県北の中枢神経系用薬の寄与率が高い。
 - ・ また、使用割合が低めである外皮用薬について、県中において比較的高く伸びに寄与している。
- 3 調剤レセプトについてさらに年代別に分析したところ、
40～59歳、60歳以降が大きく寄与している（3表③）
 - ・ とりわけ60歳以降の循環器官用薬、0～19歳の呼吸器官用薬の寄与率が高い

今回の結果を受け、令和3年度の福島支部の事業「web媒体を活用した『医療費の節約につながる上手な医療機関のかかり方』の啓発広報」事業について、18歳未満を対象としたジェネリック医薬品の啓発を行う際に呼吸器官用薬やアレルギー用薬をイメージする疾病を記事として活用するなど事業に生かすとともに、各種会議等において、当該分析結果を活用した発言・発信を行ってまいります。

1表:診療種別×薬効分類別

① 202012の使用割合(数量ベース) 支部合計 82.5%(2019年12月:80.5%)

	医科入院	医科入院外	歯科	調剤
中枢神経系用薬	80.3%	67.9%	53.3%	75.5%
循環器官用薬	78.8%	80.0%	87.2%	88.3%
呼吸器官用薬	90.7%	75.7%	99.9%	91.1%
消化器官用薬	93.6%	86.1%	95.8%	90.3%
外皮用薬	74.2%	49.7%	44.0%	62.8%
ビタミン剤	85.4%	91.3%	100.0%	95.3%
血液・体液用薬	97.0%	93.5%	99.3%	97.0%
その他の代謝性医薬品	71.2%	66.6%	100.0%	79.8%
アレルギー用薬	71.0%	77.7%	—	83.5%
その他	77.3%	68.4%	45.3%	82.1%
合計	83.8%	75.3%	55.6%	84.4%
※2019.12の数量割合	85.0%	73.3%	49.0%	82.4%

② 201912からの伸び 支部合計2.0%ポイント

	医科入院	医科入院外	歯科	調剤
中枢神経系用薬	-0.4%	1.0%	4.5%	2.8%
循環器官用薬	-1.8%	3.0%	45.1%	2.4%
呼吸器官用薬	-0.9%	2.8%	0.0%	1.8%
消化器官用薬	0.3%	1.4%	-1.0%	1.0%
外皮用薬	1.4%	1.9%	8.2%	4.1%
ビタミン剤	-9.8%	-4.4%	0.0%	-2.9%
血液・体液用薬	-0.9%	-0.2%	2.5%	0.7%
その他の代謝性医薬品	-4.4%	-0.3%	0.0%	2.1%
アレルギー用薬	1.1%	0.9%	—	3.4%
その他	-1.7%	4.2%	10.2%	4.5%
合計	-1.2%	2.0%	6.7%	2.1%

③ 伸びへの寄与率(伸び×数量構成割合)

	医科入院	医科入院外	歯科	調剤
中枢神経系用薬	-0.1%	1.3%	0.3%	15.2%
循環器官用薬	-0.2%	6.6%	0.0%	19.9%
呼吸器官用薬	-0.1%	2.0%	0.0%	9.2%
消化器官用薬	0.1%	2.1%	0.0%	6.2%
外皮用薬	0.1%	0.9%	0.0%	8.3%
ビタミン剤	-0.3%	-1.3%	0.0%	-3.6%
血液・体液用薬	-0.1%	-0.1%	0.0%	2.3%
その他の代謝性医薬品	-0.3%	-0.2%	0.0%	4.6%
アレルギー用薬	0.0%	0.5%	—	7.8%
その他	-0.2%	2.8%	0.4%	12.2%
	-1.5%	13.2%	0.7%	82.3%

※端数処理により合計が合わない

2表:調剤レセプト×二次医療圏×薬効分類別

① 202012の使用割合(数量ベース) 支部合計 84.4%(2019年12月:82.4%)

	県北	県中	県南	相双	いわき	会津・南会津	県外その他
中枢神経系用薬	76.5%	78.5%	78.0%	62.5%	70.1%	81.9%	75.5%
循環器官用薬	90.6%	89.3%	92.4%	83.0%	84.1%	90.0%	87.2%
呼吸器官用薬	90.1%	93.8%	93.6%	88.4%	88.5%	91.3%	86.2%
消化器官用薬	92.0%	90.8%	90.7%	86.9%	88.1%	92.4%	88.8%
外皮用薬	63.5%	64.5%	61.0%	54.4%	63.0%	65.6%	60.0%
ビタミン剤	97.3%	95.4%	92.2%	94.2%	93.5%	95.6%	93.9%
血液・体液用薬	97.8%	97.0%	98.3%	94.2%	95.1%	97.5%	98.5%
その他の代謝性医薬品	83.3%	78.1%	84.6%	77.6%	73.6%	87.3%	81.1%
アレルギー用薬	82.7%	85.4%	79.9%	81.3%	80.8%	89.0%	78.7%
その他	84.3%	84.3%	84.9%	68.7%	77.4%	86.8%	81.9%
合計	85.8%	85.8%	86.9%	78.0%	80.7%	87.9%	83.0%
※2019.12の数量割合	83.6%	84.4%	84.5%	76.1%	78.1%	86.0%	80.3%

② 201912からの伸び 支部合計2.0%ポイント

	県北	県中	県南	相双	いわき	会津・南会津	県外その他
中枢神経系用薬	3.9%	1.8%	4.0%	2.2%	4.0%	0.7%	3.1%
循環器官用薬	2.3%	2.8%	3.7%	2.9%	2.0%	1.4%	2.2%
呼吸器官用薬	1.7%	0.8%	0.1%	0.2%	4.9%	2.5%	2.5%
消化器官用薬	1.3%	0.6%	0.0%	1.8%	1.6%	-0.1%	2.3%
外皮用薬	3.9%	6.3%	2.2%	6.6%	2.0%	1.8%	4.9%
ビタミン剤	-1.6%	-2.7%	-5.3%	-3.2%	-4.1%	-3.3%	-4.0%
血液・体液用薬	0.1%	0.8%	-0.3%	1.2%	1.2%	1.0%	0.9%
その他の代謝性医薬品	2.0%	1.2%	-1.5%	0.7%	3.9%	2.0%	3.7%
アレルギー用薬	3.7%	0.8%	8.2%	5.4%	3.2%	6.7%	1.8%
その他	3.2%	3.8%	7.0%	0.4%	4.4%	8.4%	6.9%
合計	2.2%	1.4%	2.4%	2.0%	2.6%	1.9%	2.7%

③ 伸びへの寄与率(伸び×数量構成割合)

	県北	県中	県南	相双	いわき	会津・南会津	県外その他
中枢神経系用薬	6.1%	3.3%	1.0%	0.9%	4.3%	0.7%	2.1%
循環器官用薬	5.6%	7.4%	1.6%	1.9%	4.0%	2.1%	1.6%
呼吸器官用薬	2.5%	2.0%	0.0%	0.1%	4.1%	1.8%	0.9%
消化器官用薬	2.2%	1.1%	0.0%	0.9%	2.4%	-0.1%	1.4%
外皮用薬	2.4%	4.3%	0.2%	0.9%	1.1%	0.6%	1.0%
ビタミン剤	-0.8%	-1.1%	-0.2%	-0.3%	-1.0%	-0.6%	-0.6%
血液・体液用薬	0.1%	0.9%	-0.1%	0.3%	0.8%	0.6%	0.4%
その他の代謝性医薬品	1.2%	0.8%	-0.2%	0.1%	2.3%	0.8%	0.8%
アレルギー用薬	2.4%	0.7%	0.9%	0.9%	1.4%	2.8%	0.5%
その他	2.6%	3.6%	0.9%	0.1%	2.6%	3.7%	2.0%
	24.5%	23.0%	4.1%	5.8%	21.9%	12.4%	10.0%

※端数処理により合計が合わない

3表:調剤レセプト×年代別×薬効分類別

① 202012の使用割合(数量ベース) 支部合計 84.4%(2019年12月:82.4%)

	01_0~19歳	02_20~39歳	03_40~59歳	04_60歳~
中枢神経系用薬	76.2%	76.9%	75.1%	75.1%
循環器官用薬	64.4%	89.5%	89.8%	87.4%
呼吸器官用薬	91.8%	93.4%	89.5%	87.6%
消化器官用薬	88.4%	89.2%	89.9%	91.2%
外皮用薬	60.7%	62.6%	64.7%	62.1%
ビタミン剤	99.6%	98.2%	97.6%	92.3%
血液・体液用薬	100.0%	99.7%	96.2%	92.6%
その他の代謝性医薬品	64.4%	77.1%	81.9%	80.8%
アレルギー用薬	83.4%	86.3%	82.9%	82.3%
その他	76.0%	85.7%	82.4%	81.8%
合計	86.3%	83.8%	84.2%	84.0%
※2019.12の数量割合	83.8%	82.3%	82.3%	81.8%

② 201912からの伸び 支部合計2.0%ポイント

	01_0~19歳	02_20~39歳	03_40~59歳	04_60歳~
中枢神経系用薬	-5.1%	2.9%	3.0%	6.5%
循環器官用薬	-6.9%	2.4%	2.6%	2.4%
呼吸器官用薬	2.9%	0.7%	0.1%	-0.8%
消化器官用薬	0.8%	0.6%	1.1%	1.0%
外皮用薬	2.5%	2.5%	4.1%	5.4%
ビタミン剤	1.3%	-0.9%	-0.6%	-5.6%
血液・体液用薬	0.0%	0.1%	0.8%	1.8%
その他の代謝性医薬品	9.5%	0.4%	1.3%	1.5%
アレルギー用薬	6.4%	1.3%	1.5%	1.6%
その他	9.0%	4.8%	3.0%	2.9%
合計	2.5%	1.5%	1.9%	2.2%

③ 伸びへの寄与率(伸び×数量構成割合)

	01_0~19歳	02_20~39歳	03_40~59歳	04_60歳~
中枢神経系用薬	-4.1%	4.8%	8.2%	9.9%
循環器官用薬	-0.2%	0.9%	11.1%	13.7%
呼吸器官用薬	11.8%	0.6%	0.1%	-0.5%
消化器官用薬	0.2%	0.7%	3.5%	3.3%
外皮用薬	0.9%	1.1%	3.6%	4.8%
ビタミン剤	0.1%	-0.2%	-0.4%	-3.5%
血液・体液用薬	0.0%	0.1%	0.8%	1.9%
その他の代謝性医薬品	1.4%	0.1%	1.4%	2.1%
アレルギー用薬	7.1%	0.7%	1.2%	0.7%
その他	4.0%	2.9%	3.8%	3.1%
	21.1%	11.5%	33.2%	35.5%

※端数処理により合計が合わない